

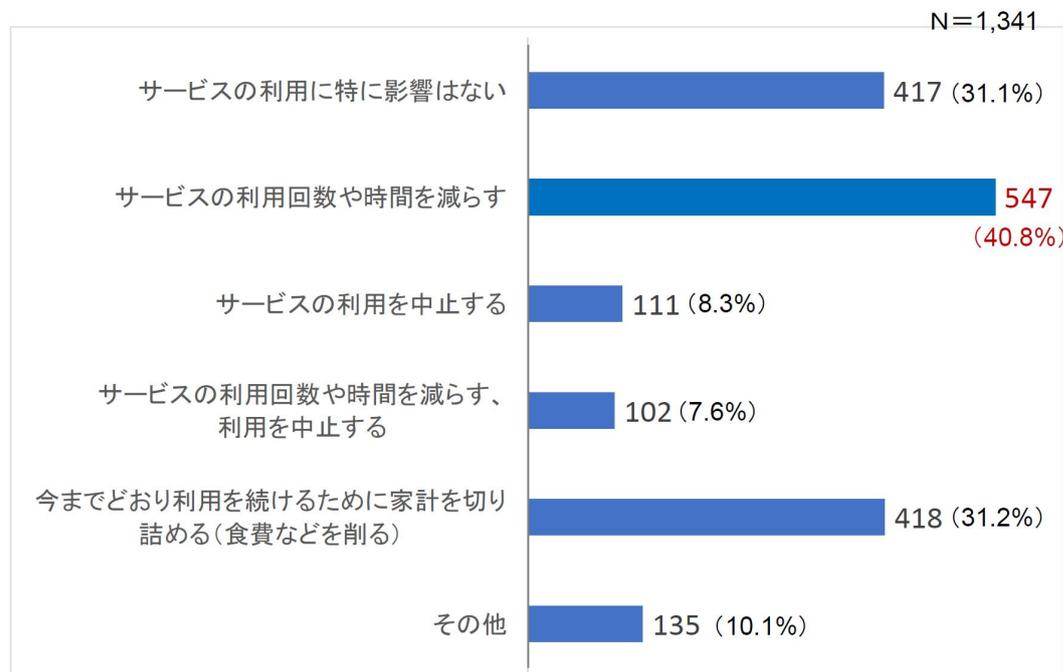
利用料負担の見直しに対する緊急アンケート調査の結果について

介護保険制度の見直しに向けた委員の皆様のご尽力に心から感謝申し上げます。

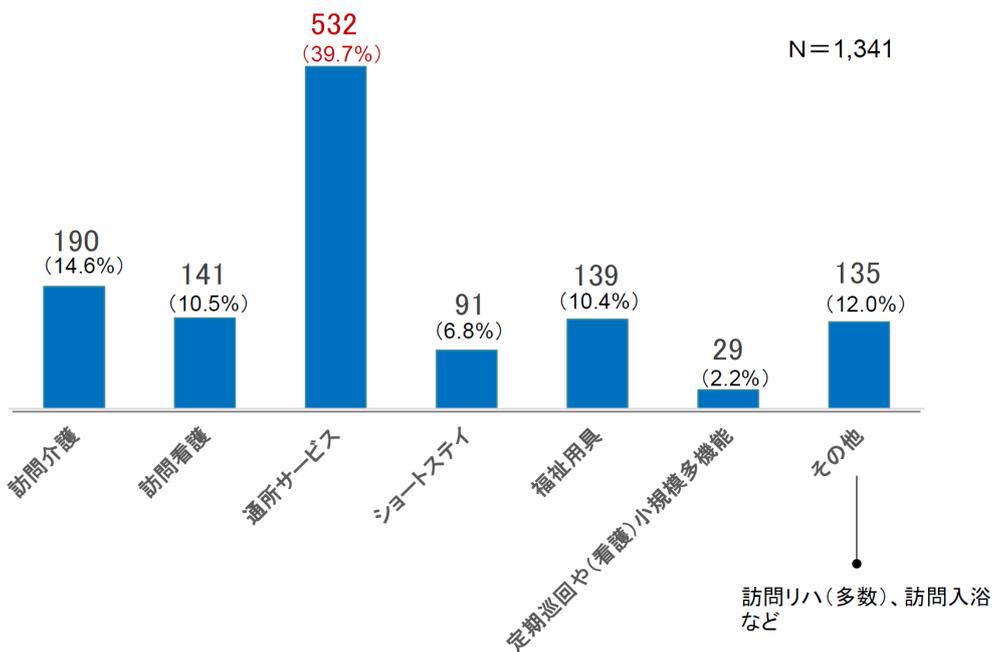
報告書のとりまとめ作業も最終盤に入り、利用料2割負担対象者の見直しがどう結論づけられるのかが大きな焦点となっています。私たち全日本民医連では、本年11月、現在1割の利用料負担が仮に2割に引き上げられた場合、利用者のサービス利用状況にどのような影響が予測されるかを把握することを目的に、在宅サービス利用者、施設入所者(いずれも1割利用料負担)を対象にアンケート調査を実施しました。以下、在宅サービス利用者の調査結果の一部を紹介させていただきます。緊急の調査ではありましたが、1,341名の利用者(家族)から回答を得ることができました。ご参考までにお目通しいただけますと幸いです。(調査結果全体については12月26日の記者発表にて公表する予定です)。

□ 調査結果の概要(一部)

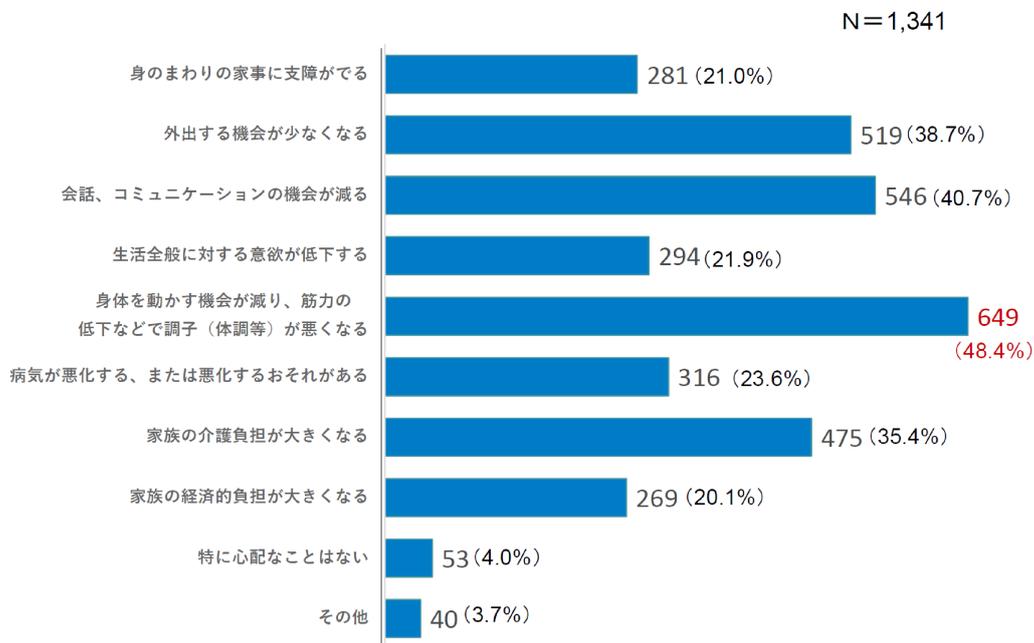
○ 「もし、利用料が2割になったら、現在のサービス利用をどうしますか」(複数回答)では、回答者全体の4割にあたる547名(40.8%)が「サービスの利用の時間・回数を減らす」と答えています。「サービスを中止する」が111名(8.3%)、「時間・回数を減らす、中止する」が102名(7.6%)でした。一方で、「サービスの利用に影響はない」は417名(31.1%)の回答でした。なお、「今まで通り利用を続けるために家計(食費)を切り詰める」との回答が418名(31.2%)から寄せられました。



○ 「利用回数・時間を減らす、または利用を中止する主なサービスは何ですか」(複数回答)では、最多は「デイサービス」で、532名(39.7%)の利用者が挙げました。次いで、「訪問介護」190名(14.6%)、「訪問看護」141名(10.5%)、「福祉用具レンタル」139件(10.4%)と続いています。デイサービスが多かったのはサービス単価が高いことが理由にあると考えられます。



○ 「介護サービスを時間・回数を減らす、中止した結果、どのような影響が予想されますか。どのようなことが心配ですか」(複数回答)では、「身体を動かす機会が減り、筋力の低下などで調子(体調等)悪くなる」が最多で 649 名(48.4%)から回答がありました。「会話、コミュニケーションの機会が減る」546 名(40.7%)、「外出する機会が減る」519 件(38.7%)、「家族の介護負担が大きくなる」475 名(35.4%)の回答が多くなっています。



○ 「見直しに対するご意見・要望」欄には、在宅サービスを利用されているご本人、ご家族から多数のコメントを頂きました。利用料 2 割負担化で予想される深刻な影響と、引き上げ中止を求める切実な声が多数寄せられました。※ 巻末にてその一部を紹介させていただきます。

□ 調査のまとめ・考察

調査結果から、以下の点が示されました。

- ① 利用料の新たな引き上げが実施されれば、在宅サービスの利用に支障を来す利用者が多数出現することが予測されます。介護サービスの利用控えが在宅生活の継続困難、利用者本人の身体的・精神的状態の悪化、家族の介護負担の増大など、本人・世帯に様々な新たな困難をもたらすことが「見直しに対するご意見・要望」欄からも視えました。
- ② 回答者の約 3 割が、仮に利用料負担が 2 割になったとしても「在宅サービスの利用を減らせない、中止できない」と答えていました。食費や外出の機会を減らすなど本人・家族の生活費を切り詰めることで利用料を捻出し、入所・利用を継続すると回答しています。利用サービスの増減などの外見では測れない、「顕在化しない介護・生活困難」が広がることを予測されます。
- ③ 調査時に「サービスの利用に特に影響はない」と回答した方の中には、加齢とともに利用するサービスを増やすことが必要になった時、今までどおりの利用を続けられるのか懸念する声が出されていました（「見直しに対するご意見・要望欄」）。今回の見直し案をめぐる不安は将来にも及んでいます。

□ 私たちの意見・要望

以上の調査結果から、「利用料 2 割負担の対象の見直し」に対する私たちの意見・要望を述べます。

(1) 提案されている「利用料2割負担の対象拡大」案の撤回を求めます。

- ・ 新たな 2 割負担引き上げの対象になっているのは、年金収入等「230 ～ 260 万円」（1人世帯の場合）を基準とした所得の低い層です。物価の高騰が続く家計の状態が年々悪化している中、しかも物価が下がる見通しがまったく立たない中で、仮に「配慮措置」を設けたとしても、利用者負担を引き上げる合理的な理由は見いだせません。利用料負担の引き上げは、介護サービスの利用控えを招き、そのことが結果として重度化につながり介護給付費を増大させることにもなります。政府の「持続可能性の確保」の方針にも逆行するものと考えます。
- ・ 見直しの理由のひとつに「現役世代の負担」を軽減することが挙げられています。しかし、「現役世代の負担」は金銭的な負担にとどまりません。介護サービスの利用控えが生じれば、家族の介護負担が増大し、年間 10 万人前後で推移している「介護離職」を増加させる要因にもなります。

(2) 介護保険財政(国費負担割合)の見直しを求めます。

- ・ 今回提案されている利用料 2 割負担の対象拡大による財政効果は小規模な内容にとどまるものです。「制度の持続可能性の確保」を確実に図るためには、介護保険の財政構造の見直しが不可欠です。今後高齢化がさらに進展してく中、介護需要の増大に応え、行き届いた介護サービスを確保し、さらに高齢者の介護保険料を支払い可能な水準に抑えるためには、介護保険財政における国庫負担割合を現在の 25 %から段階的に引き上げていくことが必要です。共同通信社の調査(2025年6月～7月)では、97 %の自治体首長が「介護保険制度の持続可能性」に危機感を表明し、優先的な施策として 84 %の首長が「国の負担割合の引き上げ」を挙げています。制度の公平性・公正性の確保、持続可能性の確保の双方を着実に実現していくために、利用料負担の引き上げではなく、介護保険財政の見直しを実施して頂くことをぜひお願いしたいと思います。

☆本文書に関するご照会先

全日本民医連 林 泰則

東京都文京区湯島 2-4-4 平和と労働センター 7F

03-5842-6451 min-kaigo@min-iren.gr.jp

※資料 「今回の見直し案に対する意見・要望」に寄せられたコメント（一部）

- ◇ 2 カ月で 10 万円あった年金が今は 8 万円位。それでどのように生活を送ることができるのか。今のサービスを中止にはできない。負担が増えると介護だけでなく、受診もままならなくなる。介護が必要でも安心して暮らせるように見直してほしい。
- ◇ 2 割負担となるのは苦しいが、今の支援を削ると体調面に大きな影響が出るため削ることはできない。これ以上負担を増やさないでほしい。
- ◇ 1 割が 2 割になると負担は倍になります。とても大変なことです。払いきれません。介護者も年をとってきており在宅介護も限界です。
- ◇ 91 歳から介護保険をつかっています。それまでにたくさんの保険料を納めてきました。その上にまだ利用負担を上げるなんてとても悲しい。
- ◇ 2 割になったら困ります。これ以上生活を切り詰めるのは大変です。
- ◇ 2 割負担になった場合、本人の身体機能だけでなく家族への負担も増し、気持ちも疲弊してきます。せめて 1 割負担で利用させて頂きたいです。
- ◇ 2 割になっても全て必要なサービスなので利用するしかない。日々の話相手も介護サービス。またデイサービス以外で外出機会も少なく、体も動かす機会が少ない。人と交流することで気もはるので、やめるわけにはいかない。
- ◇ 2 割負担になると月に利用するサービス料金の負担が上がるため、サービス量を減らざるを得ません。仕方がないことなら受け入れるしかありませんが、出来れば現状維持を望みます。
- ◇ 生きていくことが難しいと思ってしまう。毎日ヘルパーさんにきてもらって食事の仕度してもらっています。2 割になるととても利用料が払えず、サービスを減らすしか、中止するしかないです。買い物にも自分ではいけないです。本当に困ります。
- ◇ (家族)私もデイ勤務しており、高齢者が多く財政が厳しいのもニュースなどで理解はしてるが、うちは夫が農業で私がパートにでて私達も年金暮らし。これ以上負担が増えると私たちの生活も困るなあと話をしてしています。施設にあずけたいが、食費や住居費も免除はうけているが高騰してゆく中で利用を少なくするしかないのかと考えたり、将来入所も検討していたが、介護度が上がって施設に入る条件ができて申し込むことができなくなる。困ります。
- ◇ 死んだ方が早いけど死にたくない。
- ◇ 2 割になると家計に影響して厳しい。1 割のまま何とかやってほしい。
- ◇ どうしても減らすとなれば、福祉用具の使いやすしいものを購入を考えるかもしれない。透析になればデイの利用頻度等減らすこともあるかもしれない。
- ◇ ギリギリの年金生活をしているところで負担が倍になるのは困る。どうしても利用するしかないサービスはあるが、それも控えるしかなくなってくるともう生きていくのも難しくなる。
- ◇ ケアプランの有料化も検討しているようなのでやめてほしい。年金が少ない人は大変。
- ◇ ただでさえ生活が厳しいので、利用者の負担を増やすようなことはやめてもらいたい。必要な人が、必要なだけサービスを使えるようにすることで、利用者の生活が維持できたり、心身の機能を維持、向上することができ、介護予防につながると考える。
- ◇ デイサービスも減らしたくないし、食費など削りたくないのでも今まで通り 1 割負担でしてもらいたい。デイサービス以外ではほとんど外出していないから、利用料金が上がると外出しなくなる。
- ◇ デイサービスを週 1 回利用しています。これ以上は減らせないですし、家で入浴、洗髪ができないのでサービスに頼っています。経済的負担が増えると死活問題です。
- ◇ できるだけ家族(娘達)に負担をかけないように暮らしたい。主介護者である夫が高齢になり身体的な介護で負担が増えた時サービスの利用ができるのか不安
- ◇ ヘルパーさんに入浴介助してもらっているが、頑張っで自分で入るようにして費用負担を減らす。転倒のリスクがあるが、お金がないと買い物もできなくなるので仕方ない。2 割にするのは絶対にやめてほしい。
- ◇ 物価高で給付金もなく消費税減税もないのに 2 割負担になったら生活出来ない。今でさえギリギリ。

最近テレビで 70 代女性が 102 歳の母親を殺害したニュースを見て胸がとても苦しくなった。12 年老々介護で母親は認知症でベッドから転落し救急車を呼んだが、次からは通報しないでと言われ、衝動的に殺害した。今の時代、施設に入れたくても空きがないと断られ、結構なお金を必要で何のために介護保険料を支払い続けて来たのかと思うとやるせない気持ちになった。世の中にそういった方が沢山いるのにただでさえ物価高騰で米は 5 キロ 4000 円で食費は 10 万円はかかっているのに利用料引き上げはどうやって生活していけばいいのかわからない。死んでくださいと言われてるように感じます。政府の人たちに怒りを感じます。

◇ 物価高騰や年金も減らされ生活が苦しい中、頼りであるヘルパーさんなども減らさないといけなくなるのは本当につらいことです。それでも食べて行かなくてはいけないから何かを減らさないと言ってはいけない。本当に政府に考えてもらいたい。高齢者が住みやすい世の中にしてほしいです。◇ ヘルパーさんを削ると私たち夫婦は生活が出来ませんからね。リハビリを諦めるしか無いでしょうね。体はすぐに動かなくなりますよ。そうしたら、妻はどこか精神病院へ入れてもう別れるしかないでしょうね。私も施設へ行くしかありませんから。

◇ また高くなる。どんどん高くなって、そのうち頼めなくなるのかもしれない。

◇ もう死ねってことです。うちは最後は夫婦 2 人で死にますよ。頭にくるね。

◇ もし 2 割負担になってしまうと、これ以上、介護保険サービスの利用は増やすことが出来なくなるため、デイ利用やショートステイの利用回数を減らさないといけなくなると思いますが、そうなると、家族の介護負担、精神的な負担が増えるため、本人とよい距離感で暮らせるようになっていますが、いっしょに過ごす時間が増えることで互いにストレスが溜まり、喧嘩したり、体調を崩してしまう不安があります。

◇ もし実施されれば、年金も少ない中、負担が大きすぎて生活できなくなるかも。病院受診は省けないから介護サービスを減らすしかない。

◇ 釣具屋の経営も不振で親子 2 人がやっと暮らしている生活の中、次男を引き取り介護しているが、介護保険の申請をしており、サービスの利用は介護保険でとの事で利用料金の発生があり、よく国会中継などもみているが、これが 2 割になると倍の支払をする必要があり、今でもサービスの利用はきちんとできてないのに、この子のために利用をやめるわけにはいかないので食費など考えてゆく必要がある。物価高騰などもなんとかしてほしいと常に思っている。この子がまだ若いのでこの先ずっと介護保険にお世話になるので 2 割負担は反対です。

◇ 安心して在宅生活で生活を営むためにも介護サービスの利用は必要です。介護料や介護利用サービス料金が上がることで利用したくてもできない、孤立や孤独を生む結果となると思う。今でもギリギリの生活を送っている方々のことを考えてほしい。

◇ 医療保険の方も 2 割負担になる話は出ていたが、介護保険も 2 割負担になったら、年金も少ないので利用なんてできなくなる。

◇ 防衛費には膨大な費用が出せるのに、そういったものにあてずこちらに回してほしい。引き上げはやめてほしい

◇ 何も知らなかった。年金も増えないのに、これ以上の出費は困る。

◇ 家計は十分切り詰めて節約しているのでこれ以上切り詰めるところはない。とにかく困る。

◇ 介護サービスがあるから生活が成り立っています。贅沢は全くしていません。これ以上切り詰めての生活は成り立ちません。

◇ 介護サービスの利用を中止することはないと思うが、日数を減らすことは考える。金銭的な負担はこれ以上はしたくない。

◇ 介護者に疾病があり、仕事も治療をしながら行っています。2 割負担は生活を圧迫し、しかし母が楽しみにしているデイケアの回数を制限することもできればたくありません。

◇ 介護度が上がれば利用料金も上がり、家族が支援するにも限度とストレスが訪れる。利用を減らせば介護者の負担も増え、満足なサービスが受けられなくなると思います。みんなが穏やかな老後を迎えられる、介護保険料を納めているのにそれが叶わないのはなぜなのでしょう。

◇ 介護保険が上がると今まで使っていたサービスでも高くなるので、生活費を節約したりとしないと使い

たいサービスが使えなくなる。お金もっている人はいいけど、お金のない人は最初から使えない。若い時は家族のために一生懸命働いてお金を稼いでも、自分が使うときにはサービスが使えないなんておかしい。

◇ 介護保険の自己負担が 2 割に引き上げられると、年金生活者の収入が増えていない中で、生活はますます厳しくなっています。介護が必要になっても、費用を心配してサービスを控える高齢者も多いのが現実です。高齢者が安心して介護を受けられるよう、負担の見直しや支援策の拡充を強く望みます。介護が必要になったときに安心して使える制度であるはずなのに利用控えが出ている現状は本末転倒です。

◇ 介護保険の利用料が 2 割になるのはとても困ります。今でも処置の道具やオムツ代など減らして工夫しているのに困ります。

◇ 介護保険も年金から天引きされ、さらにサービス利用料金も増えるとなると、長生きしたらいけないと考えてしまう。

◇ 今も経済的には厳しいですが、値上がると何を切り詰めたらいいいのか。家も施設でも見れなくなる。でも、頑張ってくれている介護職員の処遇改善や社会保障費につながるのであれば仕方ないと思う。

◇ 具合が悪くなると困るのでサービスは減らせない。年金も少ないのに生活費を削らないといけなくなる。好きで介護保険を使っているわけではない。使わないといけない状態だから使っているのに、払ってきた保険料を返してほしい。

◇ 経済的に困難な人はますます介護が受けられなくなる。経済的生活の状況が最低の最悪の利用者に焦点をあわせた保険制度にしてもらいたい。防衛費を減らし福祉にまわせばよいのです。

◇ 現行の負担のまま制度を継続して欲しい。負担が増えるのは嫌です。今でいっぱいいっぱいです。厳しいです。

◇ 現在 1 割負担でデイサービスを週 4 回利用しています。2 割負担になったら週 2 回に減らすことになるでしょう。少ない年金で生活しているのに、負担が増えることばかり。日本は年を取ったら早く死ねと言っているような国になっています。

◇ 現在はショートステイを長期利用しているが、利用料が上がると、定期的に家に帰ることを検討しなくてはならない。家族は県外に住んでいるため、その都度、実家に帰ってきて介護をするとなると肉体的にも精神的にもかなり厳しい状況になる。

◇ 現状でも有料老人ホームの利用料と介護サービス費を合わせて月に 15 万円以上で、年金では足りず補填が必要です。2 割負担になったら支払いができません。

◇ 現状の体調が保たれているのは 1 割負担で利用できているからと思っている。この利用料が倍になると利用制限せざるを得なくなり体調の低下につながる。

◇ 今でさえ医療介護の負担が高額なので大変なのに困る。他の支援、介護サービス以外のタクシー代やシルバー人材センターに依頼する有料サービス代金もあり、介護保険だけではないことを理解してほしい。

◇ 今でも切り詰めて生活しているのに、また料金が増えればどこかを削るしかない。年金は減る一方なのに出来るお金は増えて不安。

◇ 今の利用料負担でデイを利用できていることで元気で生活できていると思うので、これ以上負担が増えたり利用回数が減ると足腰が弱ったり、物忘れが進みそうで心配です。かといって施設に預ける金銭的余裕ありません。見直しには反対です。

◇ 今はどうにか一人で生活できているが、何年も続かないと思っている。利用料が高くなってヘルパー利用やデイサービスに来れなくなったら困る。特に日用品など重い物の買い物が困る。

◇ 今は特にないけど、経済的負担がどの程度になるか検討しないといけないんじゃないかと思う。先行きが見えないことが不安。

◇ 今は福祉用具しか利用していないが、今後 2 割になれば、必要と思っても金額と相談しないと利用は難しくなる。

◇ 今は利用が少ないので影響が少ないが、利用が増えると負担が増える。1 割負担のままがいい。

◇ 困る、無理です！物価も高くなり、切る詰めるところがない！

- ◇ 最近ガンになり治療費(3割負担)がかなりかかっている。介護費用にこれ以上かけられない。2割は困る。
- ◇ 妻が老健施設に入所している。入所費用も2割になると生活が成り立たなくなる。現状のまま1割負担を継続して欲しい。
- ◇ 財源が足りないのだからしかた無いと思うが、現在はデイケアに行き元気になり、動きも良くなっているので止めるわけにはいかない。そうなった時は高くとも払うしかないと考える。
- ◇ 削ることで結局すべてが悪くなる。孤独死が増える。自宅でただ死を待つだけ?これ以上サービスを削ることはできない。これ以上介護費用の負担はできない。
- ◇ 昨年まで就労していた関係で現在自分が2割負担。今は仕事はしておらず年金だけの生活なので大変厳しい。生活がしんどい。
- ◇ 自己負担を増やすなら、年金など収入を増やしてほしい。
- ◇ 自費負担が増えて、金銭的な負担が年金では間に合わず、預貯金に不安があります。
- ◇ 収入がどれくらいあるかは個々に違うので、きちんと調査してほしい。
- ◇ 将来的な施設利用を考えると、そもそも利用料が高く利用を迷ってしまう。更に高くなるのは困る。
- ◇ 少ない年金で家族の援助を受けながらサービスを利用し在宅生活を維持しているが、これ以上の負担がかかれば生活保護の相談しなくてはいけなくなる
- ◇ 食費を削ってでも今のサービスがないと生活できない。
- ◇ 親の介護にかかる費用とは別に物価も上昇しており、支出が大きい中でこれ以上負担が大きくなるようなことはやめてほしい。高齢者が安心して暮らせる社会にしてほしい。
- ◇ 身体状況が変わらないのに、利用料だけが上がるのは納得できない。
- ◇ 生活費ギリギリの中で生活しているの、これ以上の負担増は厳しい。施設に入るお金も無いので、どうしていいかわからない。
- ◇ 物価が上がっているし、サービスがないと生活できないので負担を増やされると本当に困る。
- ◇ 誰もが安心して必要なサービスを受けられるようにしたい。1割、2割を行ったり来たりしている者にとっては、サービス利用費の負担が大きい。余裕がある方が好きなサービスを好きなだけ利用できるのはおかしいと思う。
- ◇ 透析は外せない。減らすとしたらデイケアのみ。2割になると困るのでやめてほしい。
- ◇ 日中1人なのでデイサービスを利用している。2割になり、利用料が増えるとデイサービスの料金の支払いが厳しくなるので困る。
- ◇ 日中独居で寝たきりの親を1人息子が長距離ドライバーとして働きながら介護。息子自身は睡眠障害で精神科受診中、長時間勤務があり、これ以上収入は増やせない。自分(息子)の方が先に死ぬかもしれないと感じている。1割負担でもぎりぎり残高不足となり、支払いが遅れることもある。本人は飲食も介助で、おむつ交換が必要なことから現在のサービスを減らすことは命にかかわる。
- ◇ 認知症があり1人暮らしを続けるなかで、必要最低限かつ効果的なサービスを調整してもらっている。経済的にぎりぎりの利用料と生活費で苦労しているので、この改悪が実行された場合には在宅での生活が続けられなくなってしまう。
- ◇ 年金から介護保険料が引かれ、利用料まで上がるとなると生活に支障がでる。どうやって生活していけばいいのかと思う。
- ◇ 年金が少なく、家族(息子)の持ち出しで生活しているので、これ以上の経済的負担は困る。
- ◇ 年金が増えない中で、2割の増は死活問題です。
- ◇ 年金のみの収入。病気で生命保険もかけられず。亡き娘が残したお金が足しになっている。政治的にお金を使うところが違うのではないかと思う。もっと高収入の高額所得者から税金を取れば良いと思う。今まで仕事を頑張ってきて貯蓄してきたのに、いざ施設入所が必要な時になったら、その貯蓄により減額(負担限度額認定証)が取れないと言われている。月24万円もの入所費用は払えない。何か月も何年も払い続けられるほどの貯蓄額ではない。所得制限の線引きラインが違う。不公平感がある。
- ◇ 年金の範囲内でやりくりしている今でさえ、これ以上出費が増えたら家でみることはできないと思って

いるのに、利用量が倍になったらサービスを使えなくなります。

◇ 年金はちっとも上がらないのに、支払う方ばかりが増えていく。加齢とともに病院通い、薬も増えていく。物価もあがっている。保険料をちゃんと支払っているのに、いざ使いたいと思っても費用負担を考えると使えない。通院にかかる交通費の補助がほしい。バス停まで遠い。スーパーや銀行までも歩けずタクシーを使わないといけない。

◇ 年金は僅かしか上がっていないのに何もかも値上がりしてる、介護保険まで値上がりしたらどこをきりつめればいいんですか？ 生きていくことが大変です。

◇ 年金月 11 万円程度で生活している。介護保険でのサービス利用料が倍になるかもしれないなら、無理にでもサービスを減らそうと思う。今後介護保険を利用できる高齢者住宅を考えているが、予算オーバーとなり入居できなくなるのではないかと思う。反対したいです。

◇ 年金生活なので 1 割負担分を捻出するのも大変。でも夫が元気でいてくれるためと思い、ケアマネジャーと相談しながらサービスを利用している。これ以上負担が増えるならサービスを削るほかない。寝たきりになってしまうのではという不安もある。元気でいるためのサービス利用が出来るようにしてもらいたい。

◇ 年金生活のため支払いが出来なくなる。病気が悪化する。外出する機会が少なくなり、コミュニケーションの機会が減る。

◇ 費用がかかっても必要なサービスは使いたい。ショートステイのような負担限度額証があれば助かる。

◇ 費用負担は重い。今後長く利用しなければならず、これ以上負担が重くならないようにしてほしい。

◇ 負担が増えてサービスを経済的な影響で受けることが出来なくなると、どうでもいいやという絶望感がある。少ない収入から長い間税金を払ってきた。年金も減らされ、ぎりぎりの生活をしている。何のための介護保険か。上げないでほしい。

◇ 負担が増えることは当然反対です。とても困ります。以上です。

◇ 負担を増やすのは困る。むしろ減らしてもらいたい。夫婦高齢になってきているので、先々不安な思いがある。訪問看護楽しみにしているので減らしたくない。政府にもうちちょっと考えてもらいたい。負担額は上げないでほしい

◇ 負担軽減をまず考えてください。様々なものが値上がりしている。医療も介護も価格高騰となっては困る。また介護に関わるマンパワーの不足も目につく。そうした現場の支援もそうだが、それを高齢者に荷物を背負せるような世の中にしてはいけない。

◇ 物価、光熱費、保険料諸々あがり、もらえる給料や年金は減っており、現時点で余裕のある生活を送れていない。これ以上の負担増は、早く死ななければいけないのかという気持ちになる。

◇ 母(94 歳)・娘と 2 人くらし、何とか 2 人の年金で生活できており、認知症の母の介護サービスを減らすことは難しいです。年金の少ない方も多いでしょうから全て 2 割になるのは避けて頂きたいです。

◇ 本当に 2 割負担になってしまうのか不安。生活するうえで必要なサービスなので 2 割になっても使えない。

◇ 毎月のぎりぎりの年金で生活をしています。今でも自己負担が出る月はデイをお休みしています。調整をしてもらっています。子供たちにお金の支援は頼めないで気持ちもふさいでしまいます。

◇ 収入が増えるならいいけど、物価も上がって利用料も倍になると切り詰めた生活をするしかないと思います。

◇ 利用したくてしているのではなく、認知症があり目ばなしならないので利用しています。できることなら回数を減らしたいが、家族が仕事をしている以上難しいです。2 割負担には反対です。物価高騰で支払うお金が増えています。それも対応してほしいです。

◇ 利用者負担が 2 割になる事は聞いているが所得がある人だけだと思っていた。2 割になっても介護できる者がいないのでサービスを減らす事はしないが、高齢者だけなので経済的にはしんどくなる。

◇ 利用料金が高くなるとデイの利用回数を減らさないといけない。認知症があり、デイに行くことで進行を緩やかにし、家族の介護負担を減らしている。見直しをしないで欲しい

◇ 両親 2 人とも介護保険を利用している。介護保険内に収まらないので、自費利用している現状で、負担が更に増えたとなった時は、どうしたらいいのか不安でしかない。